



NISHIWAKI Lions Club News

50th Gold Anniversary
西脇ライオンズクラブ

国際協会335-D 地区3R-2Z

●会長テーマ 進化 — Evolution

Vol.51 No.9 2013.3.23発行



西脇多可高校新人駅伝競走大会

1202回例会挨拶

皆さん今日は、春の陽気が持ち遠しい日となりました。まだ寒いなかでも、梅のつぼみは元気にはころび始めています。こちらまで気持ちが軽くなります。



会長 藤本昌宏

とはいって、吹く風はまだ冷たく、寒さの厳しい日は、陽だまりが恋しく感じられます。
気持ちも身体も、そろそろ暖かな春の訪れが待ち遠しい今日この頃ですが、季節が確実に変化する
ように、春は向こうからやって来ます。

そんな中、本日もお元気で例会御出席誠にありがとうございます。

春先に強い南風が吹くと「今日は春一番が吹きました。」などといいますが、今月15日は「春一
番」と名付けられた日であります。

およそ安政6年(1859年)に五島列島沖で強い突風により漁師53名が犠牲となる痛ましい海
難事故がきっかけで、漁師達の間で、早春の南寄りの暴風を「春一」「春一番」呼び警告する慣習が
生まれました。それが一般化し2月15日に正式に気象用語として採用されました。

現在では春の訪れを告げる明るい言葉のように使われていますが、昔の人々にとっては海難事故や雪崩など災害をもたらす事もある、とても恐ろしい現象だったそうです。

さて、50周年記念式典まであと31日となり、カウントダウンが始まる今日となりました。

50周年各部会におかれましては、ほぼ設計図ができ上がり業務確認の段階かと思います。何かとご足労をお掛け致してい
ますがメンバーの皆さん宜しくお願い致します。

西脇LCアクティビティスローガン — 伝統の重さを活力にL字の誇りを次世代に —



我がクラブには1月28日の結成を記念してライオンズ賞とその表彰実施要項が設けられています。ライオンズ賞とは社会に尽くした奉仕活動を表彰しその奉仕精神をたたえると共に人々の社会奉仕への関心を高め、心のふれあう明るい社会づくりの推進を目的として、結成日を記念して行われる事業であります。最もふさわしい個人もしくは団体を良き審判を受けて記念すべき大会で御披露出来ればと考えます。

先日、L田辺憲雄LCIF資金開発オセアル担当課長より西脇LCの継続したLCIFへの貢献に称え感謝状が届いています。クラブメンバーの御協力元と心より感謝いたします。

そして2月17日第5回西脇多可新人高校駅伝競争大会が開始され、多くのボランティア団体が選手と観戦者にたいして暖かい支援をされているなか、我がクラブも社会奉仕委員会が中心となり観戦者にたいして、ぜんざい炊き出し奉仕作業がおこなわれ、当日、地域の方々と共に大会を盛り上げることが出来ました。ご参加頂きましたメンバーの皆様大変ご苦労様でした。

この大会は西脇の冬の風物詩となり、この大会も5回になり、3年生を除いた新たなチームで力を争い合うため次年度の実力を測る大会として注目されています。

冬の北播磨をさわやかに疾走する若い選手に良き記録と思い出が出来た事でしょう。地域社会に密着した、より適切な奉仕活動の一つだったと思います。

これからも西脇ライオンズクラブは地域のオピニオン・リーダーとして自由な意志と行動力をもって地域社会に能動的で創造的なアクティビティを行い地域社会から西脇ライオンズクラブの存在意義を表し続けたいと祈念申し上げ挨拶とさせて頂きます。ご静聴ありがとうございます。

1203回例会挨拶

皆さん、今日は、はやくも3月なんですね・・

記念大会まで後11日です。

そこに全く気が付かなかったわけではないのですが、先日の夕方、少し前には、すっかり日が暮れて真っ暗だった時間の空がまだ明るいことに気が付き、いつの間にか、こんなに日が長くなっていたんだなど、訪れる春をしみじみとかんじ三寒四温で行きつ戻りつつではありますが、確実に春が近づいて参りました。本例会も皆様お元気で御出席誠にありがとうございます。

そして今日12日は東大寺二月堂の修二会（しゅにえ）ですこの法会（ほうえ）は現在では3月1日より2週間にわたって行われ、もとは旧暦の2月1日から行われていたので2月の納める法会という意味をこめ「修二会」とよび、また二月堂の名もこのことに由来しているようです。

行中の3月12日深夜「お水とり」といって若狭井（わかさい）という井戸から観音様にお供えする「お香水（おこうずい）」をくみ上げる儀式が行われ、このため「修二会」は「お水取り」と呼ばれるようになり、「修二会」の法要は、正しくは「十一面悔過」（じゅういちめんけか）といい（十一面勸善菩薩）を本尊（ほんぞん）とし「天下泰平」「五穀豊穣」などを願って祈りを捧げ、人々に変わって懺悔の行を勤め前行、本行を併せてほぼ1か月、準備期間を加えれば3か月にも及ぶ大きな法要です。今年で1262回目となり、お水取りが終わると三寒四温の終わりを表し、桜の咲く春がやって来るときっています。

又、3月は日本ライオンズにとって1952年、昭和27年、日本ライオンズ誕生月であります。因みに、ホームクラブではL西脇・L宮崎・L来住そして私が日本ライオンズと同じ年であります。そして世界ライオンズクラブも3月は指名会です。我がクラブも指名した次期役員候補者の発表月です。指名をされた各メンバーの皆様、御協力をお願いいたします。グッドスタンディングの中に「役を受ける事、最大の奉仕」とあります。どうか相互理解のほど宜しくお願ひいたします。

またゾーン内の地区役員についても3月19日に第3回諮問委員会が開催予定で西脇クラブからは、次年度ZCPを指導力委員会等で検討を頂いた結果を受け次年度ZCPとしてL松原義紀にお願いする事に決定いたし、ガバナーエレクトより任命される予定であります。

お世話をおかげいたしますが、宜しくお願ひ申し上げ、クラブメンバー皆様の御支援をお願い申し上げます。

そして3月21日の50周年記念ゴルフ大会を皮切りに、周年行事がスタートし、各部会、各メンバーの皆様方の万全の準備で望んでいただき、来る3月23日の西脇ライオンズクラブ50周年記念式典の一大事には、西脇LCの会員である事の誇りを持って、全会員で万全を期して望んで参る事を祈念申し上げます。そして本例会は50周年記念式典までの、皆様と最後の例会による顔合わせです。共にエールを送りたいと思います。

どうか当日までも大変お世話をおかげいたしますが、健康に御注意されて、誠意準備作業に取りくんでいただきますように切にお願い申し上げ、御挨拶といたします。

皆様、宜しくお願ひいたします。

アクティビティ報告

2月10日 西脇多可新人高校駅伝競走大会 コース清掃



選手に安全に気持ちよく走ってもらうため、
清掃を行いました



力走する選手たち

2月17日 西脇多可新人高校駅伝競走大会 ぜんざい炊き出し 社会奉仕委員会委員長 高橋博久

早朝六時、昨夜からの雪で薄化粧、厳寒だが天候は晴れ、釜等を設置し豆炭に着火だ。

手慣れたL岩本の指導で火が起き湯は沸く。順次会場にメンバーが来る、粒あんを溶かす者、餅を焼く者、準備万端整った、味もグーだ。応援に駆け付けた人・人・人、長蛇の列に満面の笑みを浮かべウイサーブ、最後の選手到着とともにぜんざいも底をつく、美味しかった!ありがとう!の声をいただき心地よく片づけも終了し解散、ご苦労様でした。



ぜんざい炊き出し



なかなか好評でした



応援にも熱が入る



やったー!



頑張ったぞ!



走りきったー!



大勢の応援のなか



選手だけじゃないよ

3月10日 地蔵桜付近の清掃奉仕



モニュメント



地蔵桜付近の清掃奉仕を行いました



We Serve

アクティビティ予告

●平成24年度 第2回 献血奉仕事業

日時：平成25年4月9日(火) 午前10時～午後4時
場所：三井住友銀行 西隣駐車場



西脇市立比延小学校 鼓笛隊のご紹介

正式名称は、「比延小学校少年消防クラブ」。

なんと結成今年で37年目になるそうです。

少年消防クラブは、鼓笛の演奏を通して防火思想の普及啓発に取り組み、地域の方々との交流、心のふれあいを深め、まちづくり、地域づくりに貢献していくという活動を行っています。



「結成50周年記念事業」の鼓笛隊

ホームページ随时更新中！ [西脇ライオンズクラブ](#) クラブニュースに載せきれない記事や写真が満載！

西脇ライオンズクラブ 「広げよう奉仕の輪を、高めよう奉仕の心を」 メンバーの紹介

在田一雄

〒677-0052 兵庫県西脇市和田町 一番地
電話 (0795) 22-1112(代)
FAX (0795) 22-1786

ウニスガ印刷株式会社

代表取締役 会長 宇仁菅 和之
〒677-0054 兵庫県西脇市野村町大坪471
電話 0795-22-3226
FAX 0795-23-6229

折戸整形外科医院

医学博士・院長 折戸 隆
〒677-0054 兵庫県西脇市野村町1795-423
TEL (0795) 23-8420 FAX (0795) 23-8430

株式会社 高松ゴルフプラザ

代表取締役 徳岡 武義

〒677-0055 兵庫県西脇市高松町金城池635
TEL 0795-22-9595 FAX 0795-22-0590
URL <http://www.takamatsu-go.jp>
Mail takamatsu-gp@vivid.ocn.ne.jp

有限会社 神戸ランドリー

代表取締役 田中 功

〒679-0222 兵庫県加東市高岡583
TEL 0795-48-5023 FAX 0795-48-5038
sentaku@kobelaunderly.com

株式会社 ブリーデン

代表取締役 村井光一 kou@breaden.net

〒677-0004 兵庫県西脇市市原町18-1
tel.0795-23-0730 fax.0795-23-0389
mobile.090-3613-1089 www.breaden.net